

供 述 調 書

住 本
居 籍

金沢市東カネ目ニハ番地ニ
犀畔荘一号室
同 右

職 業

トラック運転手

電話九二局一五九三番

氏 名

ひろの ひろき
廣野 香樹

昭和三十一年一月二九日生（三七歳）

右の者に対する

傷害、強姦、

被疑事件につき、平成四年

四月一日

金沢市警察署

において、本職は、あらかじめ

被疑者に対し自己の意思に反して供述をする必要がない旨を告げて取り調べたところ、任意次のとおり供述した。

一、

只今刑罰さへから

自己の首を吊るいなくて

焚火をすゝる必要がない

と聞きしにしかる事は、この迄の取調へ

の事をも聞いてゐる。よく分かつてゐる

す。

二、

私が、宇藤文さんをお待ち

足蹴りになり、その後張女し

時向附関係です。二人で

平成四年四月一日に

レストラン十字

三

に、この下

午後五時半頃

で、この日は板女が仕事を終り、を
待たせ行かれます、で、

自宅前遠いせいで、思ひます。

このレストランで、おひのち

午後七時一〇分頃、おひのち、おひのち、
の、で、

レストラン十字の、レ、ミ、横、の、か、入、の、
と、この、時計、が、あり、その、時計、を

見、に、時、

午後七時半頃

で、その後、しばらく板女と話し、

吉川県警察用氏

のズ。私の感想は、
半後七時一〇分頃
バツと聞かうのズ。

その後、ジャスコに
煙草の自販機が二台あり。

私、用いラック

彼女、用いケント

を別々の自販機で買ふ。

その後、彼女と私の車の助手席

に乗せる。

金沢市大野地内

の人気の高い横川

金沢港

あり。金沢港の向こうに

石油基地

が見えるところに向、この大

煙草を買い、嫌がる販女

を車に乗せたり。金石街道を

走る車が多くて、金石街道に歩きの

人から五分後

付か、長崎の思ひまじ。

金石街道から車を上り、

大野地内迄、車を降り、とがして、

行く、この大野地内、行く、

午後七時三十分頃

に、大野地内の車をこの大野地

いぢいといふと聞かす

大野地内、彼女を改、たり

足蹴りしていつ

彼女の真意を聞かす、そうとし

所、女、聞かす

二、右

ど、い、か、と、聞、い、う、の、

ど、い、か、と、聞、い、う、の、

午後七時、五分、彼女に、対、し

大野地内、彼女に、対、し

い

さ、い、か、ら、彼女を、改、せ、り、し、て

果、地、内、を、改、り、し、て、ラ、ー、メ、ン、前、の

交差点を右折し、右方向警署署
に向ひ、取り違え向ひの

ガソリンスタンド前

の道路左端の車を止め込む。

車を止め込む位置を正確に示す。西

警署署向ひの標識の手前

何メートルか前進させると

ガソリンスタンド前

に到着後置る。

この位置の車を止め込む時

午後八時少し前である。

です。

彼女に少し話して、

五、

彼女を強姦する気持ろいぢや
本後ハ時漢車をレターンし
金石のサナトリウム。空地に何か
いんぐ。

金石のサナトリウム。空地に
彼女を強姦しはいた。

午後ハ時五分頃から
午後ハ時一五分頃までの間

ぐいいかと聞いています。

その後、彼女に少し話しかけたり、

金中ジョースを買い、飲んぱりして

金理西警察署に来ていたのです。

逮捕されたから取調べです。

久 岡 箸

私が彼女を車に乗せて
金沢西口まで来た。い

午後八時三十分頃

と肉をまじしと私が私の肉をいとはい

一致しういまつ。原海の時分

ほほ肉をいといといとい

午後七時十分頃レストラン十字

をまこいとい

私の肉をいといとい一致し

午後七時十分頃レストラン十字

をまこいとい。私が前を取

六、七時頃

午後七時三十分頃

三川県警署月氏

の反対側を線に
て行く中

草の中へ
彼女を
抱く

致
し
て

右の通り録取して、鏡や肉かせひきとり、
の無い物を申し立て署名捺印した。

削同曰

金沢西校 寮 署

司
法
監
察
官

監製郭簡，右內李

